

精神障害のある若年層や東日本大震災で仕事を失つた人に対し、就労前の職場体験を支援する「中間的就労」への理解を深めるシンポジウムが2月20日、石巻市の石巻魚市場であった。市内の中間的就労に関わる事業者がパネル討論し、意見を交わした。

中間的就労は、就労を希望する人が本格的に働く前に、付き添いや悩み相談などの支援を受けながら職場を体験する仕組み。インターネットと異なり、就労者は口頭を受け取る。

シンポはNPO法人「Switch」（仙台市宮城野区）が企画し、約30人が参加。パネリスト4人が、中間的就労の現状を紹介し活性化策や課題を考えた。

震災で失業した人をコメ作りで短期的に採用している農業法人「田伝むし」の木村純社長は「受け入れ態勢の整備

石巻でシンポ



中間的就労の活性化策を探ったパネル討論

事業者、可能性と課題探る



石巻でシンポ

事業者、可能性と課題探る

仙台パルコ（仙台市青葉区）は4日、リニューアル

東北初の3店舗を含む5店舗

東北初出店のキールズの店舗イメージ

改装は3店。スキンケアなどの分野を強化し、主要な客層の20代後半の女性に加え、30代の利用増を狙う。

2階に創業165年の米国発スキンケアブランド「キールズ」と、女性向けギフト店「メゾンドフルール」が東北初進出。宝飾品2店と腕時計店モリニユアルする。

4階には女性カジュアル店「マウジー」が開店。7階は、男性衣料品店「ハイエ」が東北に初めて店舗を開いた。

震災で失業した人をコメ作りで短期的に採用している農業法人「田伝むし」の木村純社長は「受け入れ態勢の整備

スキンケアや衣料充実

仙台パルコ あす新装オープン

働く道開く中間的就労

が不可欠。各自の得意分野とコメ作りが両立するような仕組みを構築できればいい」と語った。

害の就労者を受け入れる湊水産の倉本治常務は「就労者1人に教育者が1人付くので、就労者が増えるほど生産性は下がる。職場の理解があるかどうかが課題だ」と述べた。



(左)須賀エリアマネジャー伊藤市長

には、環境に優しいこの車がマッチする」と述べ、伊藤市長は「環境創造都市を目指す各種政策や市民協働の場面で、EVを有効活用したい」とあいさつした。

市は、日産が昨春、全国の

市に日産

大崎市内のEV充電施設は本年度末までに21カ所に増え予定。貸与車両には大きな違いがある。電気自動車マークなどがラッピングされており、市はEV普及のPRにも生かす考え。

農業過保護論 「レトリック」

仙台で三橋氏講演
全農県本部の全職員研修会が2月22日、仙台市青

葉区の県農協ビルであり、経世論研究所（東京）を主宰する経済評論家の三橋貴明氏が農協改革と日本の食糧安全保障をめぐる問題点などをテーマに講演し



農業予算などを例示した上で、「日本の支出割合はかなり低い。「農業は保護されすぎている」との主張はレトリックにすぎない」と指摘した。

農業予算などを例示した上で、「日本の支出割合はかなり低い。「農業は保護されすぎている」との主張はする構造改革をいるのが、今の批判した。